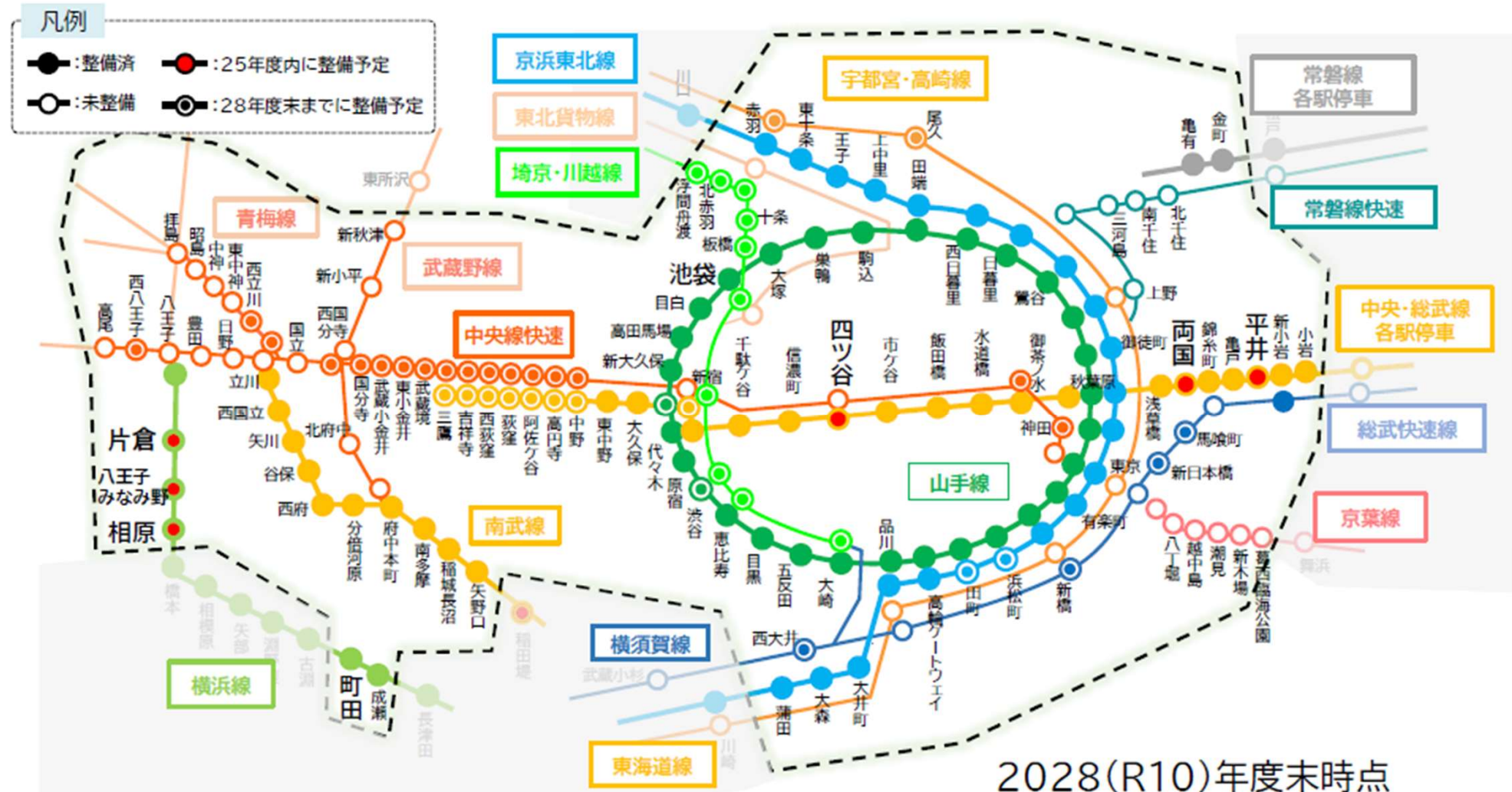


JR東日本のホームドア整備計画

○2031(R13)年度末頃までに、東京圏在来線の主要路線330駅758番線※に整備することを目標としています
 ○東京都内の整備状況は以下の通りです(2025年6月24日時点) ※駅数は線区単位



2028(R10)年度末時点

都内整備完了駅番線数 **131駅287番線**

(2025年度以降、中央線快速、中央線・総武線各駅停車を中心に
 都内53駅129番線にホームドア整備を計画)

2024(R6)年度末時点
 都内**78駅158番線**に整備済



※現段階の計画であり、今後の工事の進捗状況によって
 整備計画変更となる可能性があります

◎ 本協議会を通じた2028年度までの取組み

- ✓ **2028年度までに都内対象駅25駅の内16駅にホームドアを整備する予定**
- ✓ **拡充制度を5駅に活用し、東上線 下板橋、ときわ台の整備を前倒し**

◎ 整備概況

・ 整備済み

押上、北千住(5・6・7番線)、小菅、五反野、梅島、竹ノ塚、池袋

・ 2025年度末整備予定

西新井(4・5番線)、東武練馬、下赤塚、成増

・ 2028年度までに整備予定

とうきょうスカイツリー(1番線)、下板橋、ときわ台、上板橋、ほか1駅

◎ 東京都の拡充補助制度…5駅11番線で活用

とうきょうスカイツリー、西新井

下板橋、ときわ台、上板橋

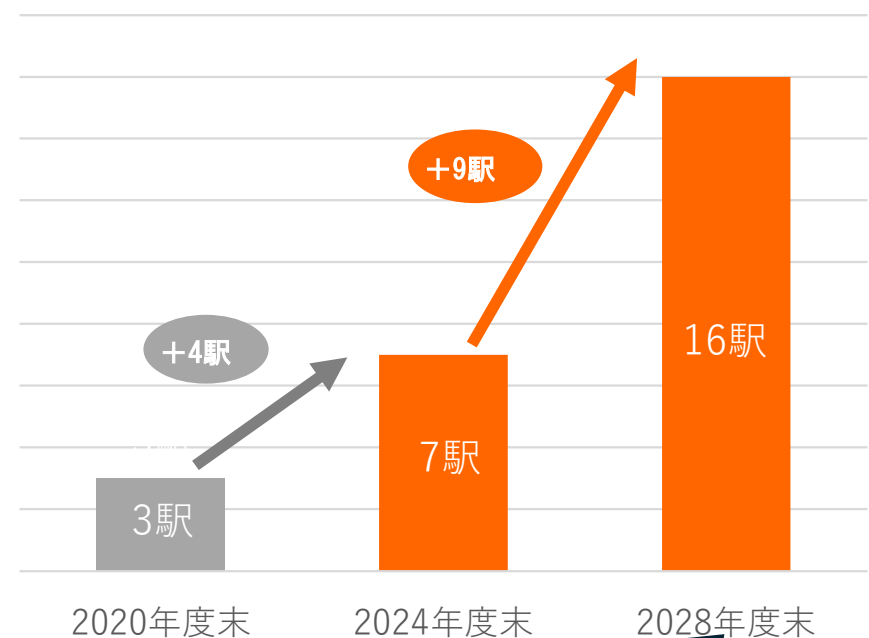
に制度を活用させていただく

◎ 2025年度から2028年度の4年間において

9駅24番線を整備

お客様への情報提供を積極的に行いながら、ホームドア整備を加速していく。

28年度末時点 都内駅のホーム柵 整備完了予定駅数の推移



従来計画から、下板橋・ときわ台の整備を前倒し

ホームドアの整備目標

長期的な整備目標(2025年3月14日公表)

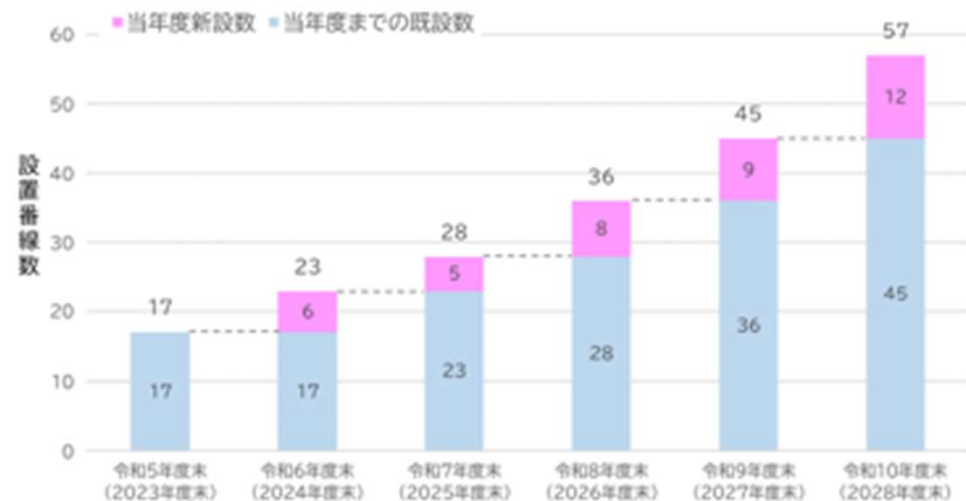
- 長期的に、ホームドアもしくは固定柵を、全駅(東飯能～西武秩父駅間各駅を除く)へ整備
- 当面は、池袋～小手指駅間、西武新宿～新所沢駅間、小平～玉川上水駅間、豊島線、西武有楽町線各駅へ、およそ2030年代半ばまで※のホームドア整備を目指し、順次工事を進める。

※連続立体交差事業など他の工事を予定する駅は、それら工事にあわせて整備



足元の都内駅整備(2025年5月14日公表)

- 2025年度から2028年度の4年間にて都内13駅34番線にホームドアを整備予定。『東京都内のJR・民鉄全体で6割整備』に貢献。



都内駅のホームドア設置番線数(計画)

※現地状況や他の工事等により計画変更となることがあります。

ホームドアの整備加速に関する協議会を踏まえた取り組み

【課題①】 費用について (鉄道会社の負担が大きく、自治体からご支援が必要)

【解決案】 東京都による補助制度拡充案を活用

【課題②】 工期について (関連工事を含めるとホームドア設置まで長期間を要する)

【解決案】 公有地を施工ヤードとして占有することにより工期短縮を図る同業他社事例の活用を検討



上記の課題解決により東京都が定めるホームドア優先整備要件(盲学校・特別支援学校の最寄り駅)に該当する2駅(堀切菖蒲園駅・八広駅)の整備計画を前倒し、2028年度整備完了とする。

【当社ホームドア整備予定(～2028年度)】 ※東京都内所在駅を抽出

整備駅名	整備番線数	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
京成高砂駅	4番線	着手	→		整備完了	
青砥駅	4番線	着手	→			整備完了
堀切菖蒲園駅	2番線		着手	→		整備完了
八広駅	3番線		着手	→		整備完了

⇒2025年度から2028年度の4年間において都内4駅13番線を整備

【京王電鉄】ホームドア整備加速に向けた取り組み

協議会での議論や情報交換(技術・施工・資金)は、当社ホームドア整備の後押しとなり
井の頭線は2027年度に、京王線は2030年代前半にホームドアの全駅整備を完遂させる
(R7年度(2025年度)からR10年度(2028年度)の4年間において都内30駅71番線を整備)

<<都内各駅のホームドア整備スケジュール>>

(出展) 2025年1月16日ニュースリリース「京王線・井の頭線各駅のホームドア整備スケジュールについて」より

供用開始年度※1	対象駅(予定)※2
R7年度 (2025年度)	駒場東大前駅/池ノ上駅/東松原駅/永福町駅/浜田山駅/高井戸駅/ 富士見ヶ丘駅/京王多摩川駅
R8年度 (2026年度)	新代田駅/西永福駅/井の頭公園駅/幡ヶ谷駅/仙川駅/北野駅/稲城駅
R9年度 (2027年度)	明大前駅(井の頭線) / 初台駅/つつじヶ丘駅/柴崎駅/京王多摩センター駅
R10年度 (2028年度)	府中駅/高幡不動駅/長沼駅/京王八王子駅/京王永山駅/ 府中競馬正門前駅/めじろ台駅/狭間駅/高尾駅/高尾山口駅
R11年度以降 (2029年度以降)	代田橋駅/明大前駅(京王線) / 下高井戸駅/桜上水駅/上北沢駅/八幡山駅/ 芦花公園駅/千歳烏山駅/西調布駅/武蔵野台駅/多磨霊園駅/東府中駅/ 中河原駅/分倍河原駅/聖蹟桜ヶ丘駅/百草園駅/南平駅/平山城址公園駅/ 京王片倉駅/山田駅/京王よみうりランド駅/京王堀之内駅/ 南大沢駅/多摩境駅/多摩動物公園駅

井の頭線

京王線



- ※1 : 駅におけるすべてのホームで供用開始が完了する年度を指す
- ※2 : 市況の変化や整備の状況などによりスケジュールが変更となる場合もある
- ※3 : 青文字の駅は東京都優先整備駅

ホームドア整備加速緊急対策事業を活用した取り組み

東京都の「ホームドア整備加速緊急対策事業」などを活用し、R7年度～R10年度の4カ年において都内11駅27番線にホームドアの整備を推進する。

R10年度末には都内23駅中19駅にホームドアが整備され、都内の駅において約8割整備完了する。

■ R10年度までの都内でのホームドア整備計画

R7年度整備完了予定駅	豪徳寺、千歳船橋、 <u>祖師ヶ谷大蔵</u> 、喜多見、 <u>狛江</u>
R8年度整備完了予定駅	<u>経堂</u> 、 <u>和泉多摩川</u>
R9年度整備完了予定駅	<u>南新宿</u> 、 <u>成城学園前</u> 、鶴川
R10年度整備完了予定駅	<u>参宮橋</u>

※太字下線付きの都内7駅において、ホームドア整備加速緊急対策事業を活用予定。

※神奈川県内駅は除く。

○東京都内駅・番線数 19駅45番線

○ホームドア整備状況 6駅16番線 (6/19駅 整備率31.6%) (2025年3月末現在)

(青物横丁駅、平和島駅、梅屋敷駅、京急蒲田駅^{注1}、羽田空港第3ターミナル駅、羽田空港第1・第2ターミナル駅)

○整備計画

・2025~2028年度 11駅24番線^{注1}設置予定 (17/19駅 整備率89.5%)

(新馬場駅、鮫洲駅、立会川駅、大森海岸駅、大森町駅、雑色駅、六郷土手駅、糀谷駅、大鳥居駅、穴守稻荷駅、天空橋駅)

※品川駅、北品川駅は、品川駅付近連続立体交差事業とあわせて整備予定 (2029年度頃)

※注1：未整備の京急蒲田駅2・6番線は、2028年度までに整備

2028年度までに、東京都の新たな目標である東京都内駅のホームドア整備率6割以上を達成

